

労福協 NEWS

2014.7 No.69

徳島県委託

「定住外国人の就労・社会参加事業」はじまる



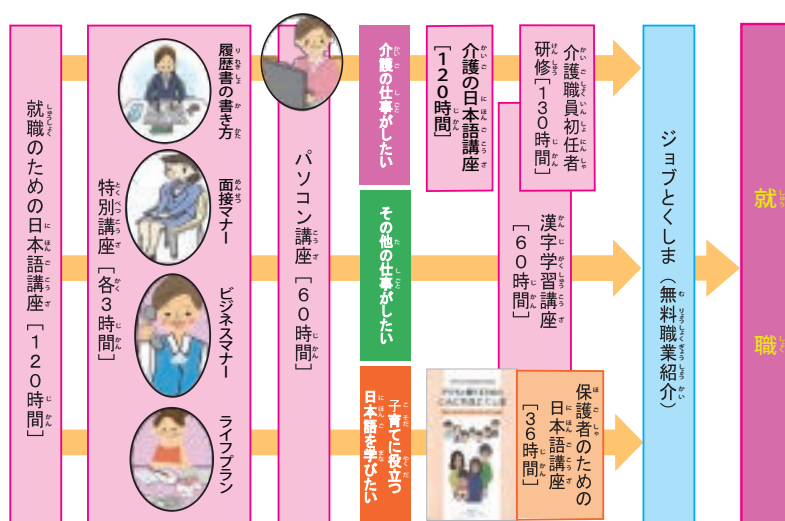
公益社団法人徳島県労働者福祉協議会では、今年度、徳島県より委託を受けて「定住外国人の就労・社会参加事業」を実施します。人口減少や少子高齢化が一段と進む本県の状況に対応するため、定住外国人の人材育成に取り組むとともに、日本の教育制度を学ぶ機会等、社会参加促進を目的とした支援を行います。

協議会では、2009年度から「県内在住外国人の就労支援日本語講座」を実施し、2013年度まで

にフィリピン、中国、韓国など9カ国57名（実数）が受講し、29名が介護の資格を取得、21名が介護現場で活躍しています。他の修了生も飲食業や宿泊業、接客業等に就職を果たしています。

徳島県の委託事業となった今年度は、受講料、教材費等、すべて無料となり利用しやすくなりました。5月20日には第一弾となる「就職のための日本語講座」が開講しました。今後、介護職をめざす人のための日本語講座をはじめ資格取得・スキルアップのための各種講座を順次開講します。また、行政機関、就労支援機関、経済団体、福祉事業団体、相談機関等から構成される連絡協議会を設置し、生活支援から就労支援まで切れ目のない支援を実施します。

本事業をとおして、定住外国人が仕事や地域活動において、よりいっそう活躍できる地域社会のあり方を発信していきたいと願っています。



労 福 協

第2回(通算40回)定期総会開催



徳島県労福協第2回(通算40回)定期総会が、5月29日、徳島県労働福祉会館において理事・会員等34名が

出席し開催された。川越副会長の開会挨拶、総会成立宣言に続き、総会議長には連合徳島の川西貞之さんを選出した。

主催者を代表して小松義明会長が「2年目を迎える公益社団法人徳島県労働者福祉協議会が今後とも公益社団法人として事業運営を推進をしていける事業体となるように、変えるべきところは変える、そして汗をかくとの決意で必ずやってまいりたい」と挨拶を述べた。

続いて飯泉嘉門徳島県知事の代理として仁木弘商工労働部副部長、原秀樹徳島市長の代理として松本禎之経済部副部長より祝辞をいただいた。



議案審議では第1号議案として2013年度事業報告ならびに決算報告、監査報告の件、第2号議案として2014年度事業計画設定の件、第3号議案として2014年度収支予算書承認の件、第4号議案として借入限度額の設定、そして定款の一部変更、役員の改選と5号議案から6号議案まですべて満場一致で承認された。

議案審議の後、休憩中に理事会が開催され、本理事会で選任された林善章専務理事が挨拶を述べ、藤原副会長が締めくくり閉会となった。

具体的活動の取り組み分野

1. 公益目的事業

- ①労働者福祉に関する調査研究
- ②広報事業(ホームページ更改、共同デスク)
- ③地域ライフサポートセンター支援事業
- ④労働者福祉推進事業
- ⑤NPO・ボランティア支援事業
- ⑥次世代育成支援事業

- ⑦定住外国人の就労・社会参加事業
(緊急雇用創出臨時特例基金事業(地域人づくり事業))
- ⑧労働福祉分野の人材確保支援事業
(緊急雇用創出臨時特例基金事業(地域人づくり事業))
- ⑨高齢者等の福祉の増進事業(福祉相談・免許講座)
- ⑩地域若者サポートステーション事業
- ⑪若年者すだち(巣立ち)支援事業
- ⑫若年者等ケアサポート充実事業
- ⑬若年無業者等のための包括的職業準備支援プログラム(緊急雇用創出臨時特例基金事業(地域人づくり事業))
- ⑭生活困窮者自立促進支援モデル事業
- ⑮生活・就労自立支援基金事業
- ⑯職業能力開発講座事業(ジョブカレッジとくしま)
- ⑰就労支援相談事業(職業紹介・仕事相談)

2. 収益事業

- ①介護事業(なのはな介護サービス事業)

3. その他事業

- ①国際交流事業
- ②中期ビジョン推進事業
- ③政策制度改善事業
- ④相談支援事業
- ⑤賀川豊彦関連事業
- ⑥国際交流支援事業
- ⑦反貧困・県民生活支援事業
- ⑧環境改善運動事業

4. 法人管理事業

- ①法人管理事業(機関会議運営等)
- ②コンプライアンス推進事業

〈2014年度 役員名簿〉

役 職 名	氏 名	所 属
会 長	小 松 義 明	(公社)徳島県労働者福祉協議会
副 会 長	藤 原 学	四 国 労 働 金 庫
	川 越 敏 良	全 労 済 徳 島 県 本 部
	河 村 和 男	日本労働組合総連合会徳島県連合会
専務理事	林 善 章	(公社)徳島県労働者福祉協議会
理 事	久 積 育 郎	(公財)徳島県労働者福祉ネットワーク
	福 本 純	(一社)徳島県労働福祉会館
	小 笠 原 幸 雄	徳島県高齢・退職者団体連合
	尾 方 巧	全 徳 島 建 設 労 働 組 合
	梶 原 樹	徳島県生活協同組合連合会
監 事	中 川 泰 司	中 川 税 理 士 事 務 所
	渡 邊 一 雅	全 労 済 徳 島 県 本 部
	竹 内 泰 章	四国労働金庫徳島営業本部

連 合

第85回メーデー



「力合わせよう、心つなげよう、みんなの暮らしの底上げ実現のために」をスローガンに第85回メーデーが5月1日に県内4地区(中央・南部・美馬・三好)で盛大に開催され、連合徳島各構成組織等から約2,500人が参加した。中部地区については4月27日に開催された。

中央メーデーは新町川公園で開催され50団体・1,500人が参加。



冒頭、主催者を代表し河村会長は2014春闘は官製春闘だと批判した上で、「あくまでも賃金・労働条件の決定は労使自治による交渉が基本である」とし、「今ほど労働運動の真価が問われている時はない。人は働くことで人とつながり社会に参加出来る。その実感が安心と活力を生む。『働くことを軸とする安心社会』の実現に向け、全力で立ち向かっていこう」とあいさつした。

続いて中小春闘未解決組合を支援する特別決議や良質な公共サービスの確立を求める特別決議、労働者保護ルールの改悪に断固反対する特別決議、「全ての働く仲間が結集し、力合わせ、心つなげて、STOP THE 格差社会、暮らしの底上げ実現」をめざすとするメーデー宣言等が提案され、全体の拍手で承認・採択された後、市内中心部を「格差拡大・負担増反対」「パート労働者の均等待遇実現」など



シュプレヒコールで氣勢を挙げながらデモ行進を行った。

なお、メーデー会場では2011年3月に発生した東日本大震災の復興支援として岩手・宮城・福島3県のアンテナショップから特産品を調達し会場で販売するなど、多くの組合員や来賓の飯泉知事なども購入し被災地への支援の輪を広げた。

連合徳島と丹東市総工会友好交流

連合徳島と中国・丹東市総工会は1994年から友好労組関係を締結以来、相互・友好交流を行っており、本年度で20周年を迎える。

5月26日、丹東市総工会・耿主席を団長に第9次訪日団5人が徳島を訪れ、阿波観光ホテルで歓迎レセプションを行い、連合徳島各構成組織や団体から60人が参加し、交流を深めた。



レセプションでは冒頭、河村会長が「双方の友好関係がより一層深まり、今後も友情を深め続け、大きな成果を上げることが出来ると確信している」とあいさつ。耿主席は「吉野川と鴨緑江の流れのように絶えることのない交流を続けていきたい」と応じた。

翌27日は、連合徳島と丹東市総工会定期協議を行い、双方の友好交流推進について基本事項を確認するとともに、2016年中に5日間、連合徳島が訪中することなどを協議した。

その後、徳島市役所で20周年記念写真パネル展の開会セレモニーに参加しテープカットを行った。パネル展は連合徳島と丹東市総工会の20年の軌跡を記録した写真や年表、贈答品など63点を展示。5月30日まで徳島市役所1階エントランスホールで展示された。

なお、訪日団は28日に連合宮城の協力のもと、東日本大震災被災地を視察し、30日まで日本に滞在した。



ろうきん

四国ろうきん 休日ローン相談会

実施日:2014年4月~2014年9月末まで



【ローンセンター営業日】

徳島ローンセンター	【通常営業】 「平日」10:00~18:00	【土曜日】 10:00~17:00	【日曜日】 10:00~17:00
	※《定休日》水曜日・祝日（土曜日・日曜日の祝日は営業しています）		
徳島北ローンセンター (徳島北支店併設)	【通常営業】 「平日」9:00~17:00	【土曜日】 休業日	【日曜日】 10:00~17:00
	※《定休日》土曜日・祝日（日曜日が祝日の場合は営業しています）		

【各支店の休日ローン相談会】

徳島支店	「第1・3」日曜日開催10:00~16:00	【平日のローン相談】 17:00まで窓口相談
徳島北支店	「毎週」日曜日開催10:00~17:00	17:00まで窓口相談
阿南支店	休日相談会は未開催	毎週水曜日19:00まで窓口相談
池田支店	休日相談会は未開催	平日15:00までの窓口をご利用ください
鴨島支店	休日相談会は未開催	平日15:00までの窓口をご利用ください

※2014年4月1日現在

保障付住宅ローンでWの安心 キャップ住宅ローン

(上限金利特約付住宅ローン)

特約付 3大疾病+障がい保障

ローンの返済期間中に
たとえ不測の事態が起こっても
3つの保障で安心!



※連帯して債務を負われる方は付保割合に応じた保険金額となります。
※保険金が支払われる場合であっても、
利息の一部等をご負担いただく場合があります。



上限金利特約があるから、気になる金利のことも安心!

特約期間:10年 特約期間:15年 特約期間:20年



徳島地区 営業店一覧

※窓口説明書も
ご用意しております。

- 徳島ローンセンター TEL.088-634-1000 徳島市中島田町1丁目11-1
- 徳島北ローンセンター TEL.088-698-1112 板野郡北島町中村字東岡10-5
- 徳島支店 TEL.088-623-1112 ●池田支店 TEL.0883-72-0399 徳島市昭和町3丁目35-1
- 徳島北支店 TEL.088-698-1111 ●阿南支店 TEL.0884-22-2132 三好市池田町サラタ1612-2
- 鴨島支店 TEL.0883-24-3113 板野郡北島町中村字東岡10-5
- 阿南市富岡町ノ町71-1
- 吉野川市鴨島町鴨島342-1

くわしくは、お近くのろうきんへ
お問い合わせください。

ずっと続く
四国ろうきん
http://www.shikoku-rokin.or.jp
761-2014-002

全 労 済

ZENROSAI NEWS 3614X001

全労済徳島県本部 (徳島県共済生活協同組合)

地域貢献助成事業

徳島県の地域社会に貢献する活動を応援します。

昨年に引き続き、全労済徳島県本部は、こくみん共済30周年記念事業として、徳島県の地域に貢献する活動への助成事業を実施しました。(助成金総額:60万円)

人々の善意の集結による地域活動に「助成」という形で参加し、徳島県民の皆さまのより良い暮らし作り、地域社会の発展に貢献したいと願っております。

(※2014年度の応募は、2014年3月末日をもって締め切りました。)

2014年度 助成団体

2014年6月16日(月)に選考委員会を開催し、2014年度の助成団体は、下記の5団体に決定いたしました。

【2014年度 助成5団体と活動内容】

①えのみや陸会チャレンジクラブ(徳島市)

子どもたちが健康で生活するための体力を養い、いろいろなことにチャレンジ・経験する場を与えることで、将来にわたり体を動かすことが好きになる活動。

②とくしまチャイルドライン(小松島市)

いじめなどをきっかけとして、不登校やひきこもりになっている子どもたちが「自己肯定感」を高められるための講習会を開催したり、地域のネットワークづくりができる活動。

③あせんだ峠の会(阿南市)

永らく荒廃のまま放置されていた地域伝来の歴史古道「阿千田越え」を道として活かす活動。

④徳島県中途失聴難聴者協会(阿南市)

難聴者が名歌名曲を「アカペラ独奏会」で多くの歌を唄っていくことで、補聴技術を学び、自立精神を養い、心身ともに元気になってもらいリハビリや音楽療法を展開。

⑤KHJ徳島県つばめの会(吉野川市)

引きこもり者を抱える家族の情報交換の場を提供したり、専門のカウンセラーによる集団カウンセリングを実施することで、引きこもり家族が将来に希望がもてる活動。

2013年度 助成団体の活動風景

2013年度の助成団体は、下記の6団体です。

吉野川市鴨島町ボランティア連絡協議会



石井ボランティアあすなろ会



特定非営利活動法人ともろう

特定非営利活動法人
夢ホール市民協議会夢つくりあなん

阿南市女性協議会



祭囃子・神楽保存会



勤労者福祉ネットワーク

◆カンボジア「雨天体育施設」建設への支援活動の取り組み

「第2回あわ〜ず徳島会員交流会」に、NPO法人ハート・オブ・ゴールド代表の有森裕子氏を講師に招き、「私の社会貢献」と題しマラソン引退後の17年間の社会貢献活動について講演をいただきました。そのなかで、有森氏が進めている子ども達の教育推進支援プロジェクト（カンボジア初雨天体育施設建設）の主旨に賛同し、子ども達への教育支援として、雨天体育施設建設費の募金協力と呼びかけました。2014年3月に完成し、同28日カンボジア王国シアヌークビル州にあるチアシム小学校で贈呈式があり、川越理事他が参加しました。また贈呈式に合わせ、その成果として運動会も開催されました。このように、カンボジアにおいて、小学校をはじめとする教育に関連する様々な応援には息の長い取り組みが必要です。校長先生をはじめ州局長・教育関係者より何度も感謝の言葉をいただき、今回の取り組みはカンボジアの子ども達への大きな支援活動となりました。



雨天体育施設

◆健康とふれあいの森（三好市三野町）オープニングセレモニー開催

4月26日（土）晴天に恵まれ「健康とふれあいの森」に、多くのご来賓、350名をこえる親子連れの皆様にお集まりいただき、オープニングセレモニーを開催しました。施設紹介をかねた自然を味わうウォーキング、抽選会や産直市を開催し、ファミリー・サポート・センターでは「ビッグシャボン玉」「わたがし体験会」「じゃんけん大会」などを企画し、たくさん子ども達に賑わっていただきました。今後も、徳島県西部・西阿波観光拠点の一つとして、親子の賑わいの場となるよう、西部地区の市民団体やNPO団体とコラボして自然を満喫しながら楽しめるイベントの企画を予定しております。



オープニングセレモニー

◆あわ〜ず徳島（徳島市勤労者福祉サービスセンター）

「新入社員ビジネスマナー研修2014」の開催

2014年4月17日（木）13時より 徳島県立中央テクノスクール（ろうきんホール）

講師 澤田知子氏 参加者：61名

講演 新社会人・新入社員の心構え、電話対応・接遇などビジネスマナーの基本をしっかりと身につけ、新入社員の雇用継続を支援することを目的として《新入社員ビジネスマナー研修2014》を開催しました。

「お辞儀と礼の基本」など、実践に役立つ実技を交えて社会人としての基本的なマナーの重要性を学ぶとともに、コミュニケーション力をアップする実践的な方法を学び、和やかな雰囲気の中、有意義なセミナーとなりました。



新入社員ビジネスマナー研修

◆ファミサポ提供会員新規会員講習会の開催

・2014年度第1期 フレアとくしま

- | | | |
|-----------|-------------------------|-------------|
| ①5月 9日（金） | ■保育サービスを提供するために | ■保育の心 |
| ②5月14日（水） | ■身体の発育と病気 | ■子どもの世話 |
| ③5月15日（木） | ■安全・事故 | ■小児看護の基礎知識2 |
| ④5月22日（木） | ■小児看護の基礎知識1 | ■心の発達とその問題1 |
| ⑤5月23日（金） | ■心の発達とその問題2 | ■子どもの遊び |
| ⑥5月29日（木） | ■子どもの栄養と食生活（ふれあい健康館調理室） | |



ファミサポ提供会員新規会員講習会の開催

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ・第2期 6月（藍住勤労女性センター） | ・第3期 8月（阿波市農業環境改善センター） |
| ・第4期 9月（石井町地域防災交流センター） | ・第5期 11月（阿南ひまわり会館） |
| ・第6期 2月（フレアとくしま） | |

お気軽にお問合せください
 （独）勤労者退職金共済機構
 中小企業退職金共済事業本部
 ☎（〇三）六九〇七―二三四（代）
 FAX（〇三）五九五五―八二一

● 国・地方自治体の制度から
安心・確実！
 ● 新規加入や掛金月額を増額する場合、掛金の一部を国が助成します。
 ● 掛金は全額非課税で、手数料もかかりません。
外部積立型だから管理が簡単！
 ● 従業員ごとの納付状況や退職金試算額を事業主にお知らせします。
 ● パートさんもご加入いただけます。
 ● 適格退職年金制度からの移行先です。

詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索

ご存じですか？
「中退共」の退職金制度なら、掛金に国の助成が受けられます。

地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

～第5回定期総会開催～

*と き 5月8日(木) 18時から

*ところ 労働福祉会館502号室



5月8日(木) 18時から労館502にて第5回定期総会を開催した。松本副会長の開会あいさつに始まり、主催者を代表し宮本会長が「ライフサポートセンター設立5年目の新たな会長として、西部・南部のライフサポートセンターと連携し、勤労者をはじめ地域の皆さんと共に、地域にねざした『暮らしのサポーター』としての役割を果たしていきたい。」とあいさつした。つづいて、来賓あいさつ、祝電披露があった。

次に、①2013年度活動経過報告 ②2013年度会計報告 ③会計監査報告が一括報告され、質疑の後、賛成多数で承認された。引き続き、議事に入り、第1号議案2014年度活動方針(案)、第2号議案2014年度予算(案)が執行部より一括提案され、それぞれ賛成多数で承認された。

次に、第3号議案2014年度徳島中央ライフサポートセンター役員の選出(案)について宮本会長より提案され、満場一致で承認された。結びに、佐藤副会長の閉会あいさつで無事終了した。

～記念講演～

「最近の消費者トラブルと対処法」

*と き 5月8日(木) 19時から

*ところ 労働福祉会館502号室

*参加者 45名

*講師 徳島県消費者情報センター

消費生活相談員 阿部 千明さん

「徳島中央ライフサポートセンター第5回定期総会」終了後、徳島県消費者情報センター 消費生活相談員 阿部 千明さんを講師に招き記念講演会を開催した。

冒頭、板東事務局長から「『暮らしなんでも相談』で最近ネット通販や訪問販売など消費者問題に関する相談が多くなっています。消費生活相談員 阿部 千明さんから身近な相談事例について教訓的なお話があると思いますが、トラブルに巻き込まれないよう、又、詐欺にかからないよう参考にしてください。」と主催者を代表して挨拶をした。

つづいて、「最近の消費者トラブルと対処法」について阿部 千明さんの講演が始まった。

事例I

テレビショッピングで購入した商品の返品についての相談が多くある。

- テレビショッピングは通信販売であり、クーリングオフの対象外。
- テレビショッピングは、返品の可否など重要事項の表示時間が短く、わかりにくい。
- テレビショッピングなどの通信販売では、事業者が返品の可否や返品期限に関する特約を設けている場合は、それに従うことになる。特約がない場合は、受け取った日から数えて8日以内であれば返品できる。
- 印象だけにとらわれず、「商品の使い方」「返品できるか」などをよく確認してから注文しよう。



事例Ⅱ

「パソコン検索でアダルトサイトにつながり、画面が消えず困った。」という相談。

パソコンに通じている方は、初期化して画面を消すこともできるが、会社のパソコンがこの様な状態になり困って消費者情報センターへ持ち込まれる方もおられる。

- このようなサイトでは、有料であるという表示が分かりにくい。安易にアクセスしないことが第一。むやみに同意ボタン等をクリックしたり、ダウンロードしたりしないように。
- 業者に連絡をしても、「間違えたなら支払わなくてもよい。」とは言われません。個人情報知られてしまう危険性もあるので、自分から連絡しないように。
- 画面の削除には、(独)情報処理推進機構(IIPA)のホームページ情報セキュリティ安心相談窓口 <http://www.ipa.go.jp/security/anshin/>へ。

事例Ⅲ

大手企業の名前を悪用した買え買え詐欺による被害が多くなっている。

- 大手企業の名前を出すことにより消費者を信用させようとするが、名前が使われた企業が社債等の勧誘を個人向けに行っているという事実はほとんどない。
- 購入を持ちかける業者が、大手銀行や証券会社の名をかたっているケースもない。
- いったんお金を支払ってしまうと取り戻すのは極めて困難。うまい話には耳を貸さず、きっぱり断りましょう。

と、事例の中から身近な話を注意すべき点を中心に講演頂き、最後に、板東事務局長からお礼の言葉を述べ終了した。

徳島西部ライフサポートセンター

～第9回西部LSC定期総会を開催～

5月20日(水)18時より大黒屋にて第9回徳島西部ライフサポートセンター定期総会を開催しました。

秋山副会長の開会あいさつに始まり、主催者を代表して大西会長より「労働者や地域の皆さんと共に頑張っていきましょう」との挨拶がありました。続いて、来賓挨拶、祝電披露があり、その後、議事に入りました。

第1号議案 2013年度経過報告、第2号議案 2013年度決算報告、第3号議案 2013年度会計監査報告が一括報告されました。続いて、第4号議案 2014年度活動方針(案)、第5号議案 2014年度予算(案)が一括提案されました。最後に、第6号議案 役員選出の提案があり、満場一致で可決され、新旧役員の方々より挨拶がありました。

閉会の挨拶は山本副会長が行い、無事に総会を終了することができました。

2014年度においても、生活相談活動を更に充実させていきます。また、労働福祉事業5団体はもとより、民主団体、NPO、ボランティア団体等と連携して、労働者福祉の向上につながるとされる事業活動には積極的に参加し、共催・協賛をはかりながら事業展開します。地域貢献事業も引き続き行っていきます。今年度も徳島西部ライフサポートセンターの活動を積極的に行っていきたいと思えます。



徳島南部ライフサポートセンター

～第4回徳島南部LSC定期総会～

2014年5月16日(金)阿南市ひまわり会館において、第4回徳島南部ライフサポートセンター定期総会が開催されました。

各構成組織からの代議員をはじめ約40名参加のもと総会議長に倉敷紡績の友谷さんが選出され、主催者を代表し松江会長が「南部ライフサポートセンター設立丸3年が経過し、4年目に入りました。中央・西部と3ライフが連携し、勤労者をはじめ地域の皆さんと共に役割



を果たしていきたい。」との挨拶の後、連合徳島より田北副事務局長、徳島県議会・松崎せいじ議員より来賓のご挨拶をいただきました。

続いて、第1号議案2013年度活動経過報告、第2号議案2013年度会計報告、第3号議案2013年度会計監査報告が執行部より一括報告されました。

引き続き議事に入り、第4号議案2014年度活動方針(案)、第5号議案2014年度予算(案)が執行部より一括提案され、それぞれ承認されました。

第6号議案2014年度新役員体制(案)は、松江会長より提案し、満場一致で承認されました。

閉会にあたり、宮田副会長から本日決定された事について力を合わせて活動を進めていきましょう、との挨拶がありました。

最後に松江会長の音頭で団結ガンバローを三唱して本定期総会を締めくくりました。



壮 生

第6回通常総会を開催

特定非営利活動法人壮生第6回通常総会を5月26日(月)の午後6時からヒューマンワークびあ徳島において31名の会員の皆様のご参加をいただき開催しました。来賓の河村和男徳島県労働福祉会館理事長(福本純常務理事がメッセージ代読)、小松義明徳島県労働者福祉協議会会長から祝辞を頂きました。そして、NPO法人Creer様とNPO法人徳島県腎臓病協議会様からの連帯と激励のメッセージが披露されました。



国見聖会員を総会議長に選出し、議案審議に移り、第1号議案の平成25年度事業報告・決算報告並びに監査報告、第2号議案の平成26年度事業計画・収支予算(案)、第3号議案の役員の改選がそれぞれ全員の賛成で承認されました。最後に「元気なシニアの健康増進と生きがい作りのサポート」、「働きたいシニアの人々のサポート」を発展・充実させる事業の更なる推進を参加者全員で確認して終了しました。

今総会で、宮北勲さんと加林章さんが理事を退任され、辻博史さんと樫原資訓さんが新たに理事に就任されました。また、前田すづ子理事が副理事長に選出されました。

今総会で、宮北勲さんと加林章さんが理事を退任され、辻博史さんと樫原資訓さんが新たに理事に就任されました。また、前田すづ子理事が副理事長に選出されました。

役員名簿

役職名	氏名
理事長	中村昌宏
副理事長	前田すづ子
専務理事	坂尾直也
理事	橋本正昭
//	久積育郎
//	井上みち代
//	村田知江美
//	国見聖
//	辻博史
//	樫原資訓
監事	松田勲
//	清田敏弘

事務局体制

事務局長	坂尾直也
事務局次長	清水由美
事務部	奥山幸二
事業部	若山文男
//	栩坂勝
//	濱口知成
//	岩田悦子
//	吉田トシ子



R ろうきん

思いっきり
はじけたいシーズンですね。
チャレンジしたいことを見つけたら、
ろうきんにご相談ください。
夏も、いいことある、
ろうきんです。

いいことあるね!

ろうきんイメージモデル 高垣麗子



ZENROSAI

こくみん共済

総合タイプ 医療安心タイプ キッズタイプ シニア医療タイプ

家族の“まさか”を
支える安心の保障です。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払い
いただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済ホームページ <http://www.zenrosai.coop> まさか 検索

全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島 内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 小松義明
印刷者 (有)フォトプリント白石